

令和元年 加古川市内通学路の対策箇所一覧表

【加古川小学校】

路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	危険箇所番号
市道木村12号線、木村31号線	加古川簡易裁判所南交差点から西へ150mの交差点	自動車の抜け道になり、通学路として道幅も狭く大変危険である。	ストップマークの設置。	01-3
			老朽化した看板の撤去・電柱幕設置。	
			通学児童への安全指導(横断歩道の通行、カーブミラーによる確認)。	
市道西河原9号線	加古川西団地北側道路	全体に道幅が狭く、一部が極端に狭くなっている。	自転車の通行が多いため、注意喚起を行う。	01-4

【東神吉小学校】

路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	危険箇所番号
市道神吉9号線	スポーツ広場周辺の道路	用水路に溝蓋がない。 スクールゾーンになっているが、時々、車が進入してくる。	カーブミラーの補修。	11-2

【西神吉小学校】

路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	危険箇所番号
市道神吉中央線、市道宝殿赤山線	学校南西の信号機地点	利用人数が多く、信号待ちの状況が危険である。 自動車から児童の身を守る防護柵がない。	電柱幕の張替え。	12-1
(一)小原宝殿停車場線、市道長楽寺鼎線、鼎14号線	鼎交差点南に位置する横断歩道	交通量が多く、見通しが悪い。	カーブミラーの角度調整。	12-2
加古川バイパス穴門	加古川市西神吉町岸	バイパス側道から穴門に進入した車が路肩部に入り込むことが多く、歩行者が危険である。	横断歩道の補修。	12-6

【川西小学校】

路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	危険箇所番号
市道平津中央線	平津交番前から進入する旧国道	道路が狭いうえに抜け道として利用されるので危険である。	外側線の補修(白色の実線及び点線)。	13-1
			下校に関して、北側のグリーンベルトを通るように指導。	
市道平津25号線	宝殿中学校前 時間通行止め道路	児童らの登下校の時間は、時間通行止めであるにもかかわらず、 自動車が通行している。	南北の端の路面に時間帯規制の表示(背面をグリーン化)を行う。	13-6
市道平津中央線	平津339番地から平津137番地あたりまでの中道	歩道は2列で歩けない程の幅の狭さである。	T字マークの補修(3箇所)。	13-7
			ストップマークの張替え・設置。	

【東神吉南小学校】

路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	危険箇所番号
市道西井ノ口4号線 他	加古川市東神吉町砂部～井ノ口	町内の市道は狭小で、道路脇の用水路には溝蓋、ガードレール等がない。 通勤時間帯は、抜け道として交通量が多く、児童が非常に危険である。	電柱幕の設置。	26-3